今年も六千三百餘 羊群のお嫁入り
平南と黄海に種羊場增設
緬羊朝鮮着々と進展す

本府の緬羊增殖計畫に伴ふ本年の緬羊購入は從來の計畫による三千五百頭、新規增殖計畫による三千五百頭、種羊場の分二百六十頭その他で總數六千三百三十頭を購入することゝなつた、本年は五月から七月までに前後二回に分け、第一次は濠洲から、第二次はニュージーランドから購入する豫定である尚ほ本年新設すべき種羊場の位置は平南、黄海兩道の適地を選定されるか目下の處平南が有力視されてゐる

先づ勞働調整の爲 懇談の會を開く
將來は委員會にする計畫
大意氣込みの柳生社會課長

本府社會課では既報の如く昨年末以來全鮮の勞働者需給調節に就いて調査中であつたが此程調査を完了したので愈々廿五日は本府に勞働問題調整懇談會を開催することゝなつた、本府としては勞働問題を取上げ官民合同して意見を交換するなどは今回が最初のことで、半島現下の勞働問題の重要性を認識しこれが對策樹立を目的とする勞働問題調整委員會設置の前提ともなるもので、社會課では昭和十三年度豫算に右委員會設置の所要經費を計上する外今後の勞働諸問題に關しては社會政策的見地から同委員會に附議して之れが解決を圖るものと見られてゐる、右に就き柳生社會課長は語る

今回は急速の間に合はなかつたので懇談會の形式を執つたが、將來は委員會の如きものを設置して勞働問題の根本對策樹立機關としたいと思つてゐる、當局としては他の勞資兩全の方針で公明正大にやつて行き、大いに社會の輿論に聽いて勞働問題の解決に當りたい、今後この問題が漸く半島に擡頭するにつれて、一層勞働者の發言權は重要性を加へることゝなるが、資本家自身も勞働者を訓練し育成する迄に考へて貰ひたい

強盜に七年

去る一月廿九日午後一時ごろ京城冷泉町七一永野リツさんが金融組合から五百圓を携帯しての歸途を尾行して女學生と有兇器を以て毆りつけ現金を强奪して逃走した犯人孔德町松岡義雄(二四)の强盜傷人事件被告の公判は廿三日午前十一時半から京城地方法院で山下裁判長係、近藤檢事立會で開廷され裁判長は去る十六日の檢事求刑通り懲役七年を言渡した

故齋藤子の追悼會

來る二十六日は齋藤子爵逝いて一周年に當るので京城府町總代會、京城商工會議所合同主催の下に當日午後三時から長谷川公會堂において追悼會を催し故子爵の遺德を偲ぶことゝなつた

個人切符の滿洲移民 日に〳〵北行
けふも百餘名が京城を通過

滿洲から一直線に春の氣配が迫まつた半島の鐵道旅客は例年より一月も早く增加して來たので鐵道局では種々輸送對策を練つてゐるが北行列車を賑はす旅客の中個人切符で滿洲に進出する南鮮の自由移民が漸增、特異の現象を呈してゐる、廿三日午前八時京城驛發奉天に向つた第三列車には大邱、金泉方面から乘込んだ約百名の自由移民があり鐵道局では京城驛から三等車一輛を增結して混雜を緩和したが連日これらの自由移民の數は、廿、卅名に上つてゐる

今宵ぞ、大演奏會!
半島樂壇の嵐の如き歡呼に答へて
エルマン氏朗かに入城

春の半島樂壇を飾る世界の提琴王ミッシャ・エルマン氏は伴奏者ウラジミール・パドワー氏、秘書イリヤン氏、國際藝術社長原善一郎氏を伴ひ廿三日午後一時卅五分着ひかりで ビクター關係者、ストデニー氏、本社員等多數の出迎へをうけて朗かに入城、直ちに朝鮮ホテルに入つた、ホテルに少憩したエルマン氏は三時から伴奏者パドワー氏と府民館でピアノを試驗、防音裝置、その他の設備などを見て本社の心盡しにスッカリ滿足、今夜の熱演を心に描いてホテルに引上げた

けふ提琴王の京城入り
賑やかに迎へられて(京城驛で左端がエ氏)

哀號〳〵と呼ばはり 北門上で喉をつく
あれよ〳〵と騷ぐ通行人

廿三日朝十一時ごろ京城府内の北門(彰義門)高さ約三十尺餘の頂上によぢ登り「哀號〳〵」を連呼する八十歲位の老人を通行人が發見し通行の人々が集まつて大騷ぎをするうちにこの怪老人は人々の騷ぎを尻目にこれみよとばかり右手にナイフ持ち人々が驚くのを見下して咽喉部に突刺し自殺を企てその場にバッタリ倒れた、附近の人々の申告で驚いて駈けつけた西大門署恩平面駐在所員が診療所に運び寄つて取調べてゐる、目下怪自殺を企てた謎の死因その他は不明であるが、怪自殺の爺さんは附近の部落を流れて歩く七十四歲の〃洪さん〃と呼ばれてゐるルンペンで、結局生活に追ひ詰められたのではないかと見られてゐる

法律の裏を調べ 念の入つた泥棒

天晴れ城大生に成りすまし、本町通りの本屋から日本刑法各論を萬引、どうすれば法網を潛れるかを研究の傍、府内各撞球場や門に荒してゐた怪賊が鍾路署へ捕へられた、去る一月廿四日午後四時ごろ京城内需町一六〇李道源さんが鍾路一丁目消息撞球場で

時價二千圓

の毛皮オーバーを盜まれ、探してくれる人には二百圓の御禮をすると新聞紙へ屆出犯人搜査中、鍾路前路の撞球場に城大の制服制帽を着けた美靑年が屢々現れては消えその度に客同志の間にはアッ!オーバーが無いと騷がれてゐるので同署李、林野兩刑事が廿一日夜所用にして調べると

江原道生れ　住所不定金與範(二七)で正月早々から城大生に假裝、先づ法網をどうすれば遁れるかと本町一ノ二六內藤定一郎本店で日本刑法論を萬引研究の傍ら去る廿四日消息で前記二千圓のオーバーを失敬した外大京、O・K中央、金剛各撞球場に現れてはオーバーを窃取入質しては豪遊をしてゐた者で九件の犯行を自白、係官を笑はせてゐる

有名無名の 溫泉を分析
その結果を公表し
觀光客を招く算段

本府は外客誘致策として各種施設を行つて大々的に朝鮮の姿を世界に紹介せんと力瘤を入れつゝあるが、然し未だ內地在住者のうちにも眞の朝鮮を知らぬ者も多いので本府は鐵道局を初め、觀光協會、ツーリストビューローなどと緊密な連絡をとつてあらゆる機會に朝鮮の宣傳に努めてゐる、ところで朝鮮には有名無名の溫泉が五十ヶ所もあり〃朝鮮〃とさへ云はれてゐるがこれ等溫泉の效力等に就いて調査したものがなく此の合設數ヶ所に化學的分析を行つたものはあるか、その方法は區々で不完全な調査資料がなくその利用の上にも不便があるので本府衞生課に全鮮の有名無名の溫泉を取寄せてこれを分析しその效果を一目瞭然たらしめ鮮內は勿論內地その他に紹介し觀光客誘致の一方法とすることゝなつた

總督の宿舍を訪れ 九十二翁の淚
昨秋の高齡者表彰に感謝

南總督巡視美談

【光州にて寺田特派員】老人崔甲出さんは昨年秋八十歲以上の高齡者として總督に招かれたの

我等が總督に對する感激美談――南總督巡視中の光州第一日を記念として總督巡視と聞き光州より三里も離れた西倉より歩いて來た光州商家旅館へ廿二日夜息子らしい男に伴はれた一人の年老いた朝鮮人が來た老人は全南光山郡西倉面の金氏(九二)で若いのはその孫炳瓊(二〇)で昨秋の恩を感謝し眼には淚さへためてゐたのを總督は『百歲まで長生して下さい』と慰め老人は『あと七年です、出來るだけ長生しますが、あなたも達者にゐて下さい』と云へすたとほ〳〵と歩いて歸つて行つたがこの老人には子供五人、孫三十二人、曾孫十二人、玄孫一人もあるといふ目出度い子福者である

死體流る

廿三日朝京城府外馬場里漢江上流へ男女別不明の死體が漂着した東大門署で檢視中

鐵道運賃割引
オリムピック團體は特別扱
小兒は六歲以下無賃

時代性を加味した運賃割引始め旅客サービスの範圍擴大を目指した國鐵道旅客取扱規定は目下鐵道省の提案に基づいて鐵道局、南滿鐵でそれぞれ改正協議を進め近く內鮮滿三鐵道の同規定改正協議を行ふ筈である

この改正の中主なものは來る東京オリムピックの開催をひかへ積極的に外客誘致に乘出すため從來外國駐在領事から便宜發行してゐた外人團體客及び學生等に交付してゐた割引乘車證は內鮮滿で實施中の團體割引と同樣なのでこれを〃グッと〃引等と大幅の割引を行はんとするものである、次は現在小兒の無賃乘車は滿四歲未滿となつてゐるものを滿六歲未滿以下は全部無賃とするもので特に乘車券所持者に同伴せられざるとき、乘車券所持者に同伴のときも乘車券所持者一人につき三人を越してゐるとき、團體乘車をなすに當り團體旅客に同伴せらるゝとき特別急行に乘車證據を携帶するとき、寢台を使用するときは半額を徵收その他を全部無賃とする筈で

この外從來の旅客取扱ひはグッと砕けたものとなり鐵道局自體も相當額に上るサービスによる減收を見込んでゐる

化粧下にペルメル

今年施行の京城市計
地域きまる

京城市街地計畫として決定した土地區劃整理施工地區は廿日總督府告示第九十六號をもつて總表されたが、十二年度は永登浦、敦岩町、大峴町方面約九百萬平方米(約三百萬坪)を施行することゝなつたこの內譯次の通り

◇永登浦地區――永登浦、堂山町道林町、楊坪町、楊花町の各一部約五、三三〇、〇〇〇平方米
◇敦岩地區――敦岩町、新設町、安岩町、城北町の各一部約一、三六三、〇〇〇平方米
◇大峴地區――大峴町、北阿峴町阿峴町、羅里町、大興町、老姑山町、滄川町、新村町の各一部約一、六五〇、〇〇〇平方米

で地主の施行認可申請の期限は永登浦、敦岩地區は三月廿日まで、大峴地區は九月卅日までこれが總工費は約六百萬圓、全額地主負擔とし三ヶ年繼續事業で十二年度は約二百萬圓の工費を計上してゐる

春雨に泣く娘
夜の街に母を尋ねて

廿三日午前一時ごろ京畿運ちやん李完鎔君(二四)が歸宅の途中鍾路五丁目附近で降りしきる春雨にショボ濡れてシク〳〵泣いてゐる少女を發見、鍾路署へ屆け出た、江原道江陵郡生れの金彩貞さん(一七)で數年前父に家出されたなつかしの母を尋ねて廿二日夜入城したものゝ途方にくれてゐるうち、偶然通りかかつた自動車に連ねられ貨物したものと判り、目下保護の傍ら不都合な自動車を搜査中

明川稅務署も 驛前移轉

【咸興電話】咸北明川稅務署は驛前移轉とともに新年度明川驛前に移轉に決定、新年度早々廳舍移轉準備に着手する旨廿三日咸興稅務監督局で發表した

枕木に注射
不足を補ふ

木材の不足により鐵道局の枕木は供給不足の狀態になつたのでこれを緩和するため鐵道局は今後枕木には防腐劑を注入することとなつた

母に叱られ 娘の自殺

京城觀底町一一〇朴今淑さん(一)は廿二日お母さんからひどく叱られて乙女心の一途に劇藥で自殺を計り午前十一時ごろ苦悶してゐるのを家人に發見され、手當した結果生命は取止めた

木炭泥捕る

京畿道高陽郡恩平面舊基里朴千石(二)は昨年十一月末より府內各所から木炭專門に二百俵も窃取賣却してゐたが廿一日二人とも本町署に擧げられた

局友會マーク

鐵道局々友會のマークは擱ねて局員から募集中であつたがこの程決定廿四日から使用することになつた新マークは現在の丸に五三の桐を配した局章の上に友の字を冠せたものである

三好德力兩氏の寄附

京城黄金町三好榮太郎、旭町德力彌一郎兩氏はそれぞれ京畿道內の社會事業のため神光教團へ社會事業費として金一封を寄附した

會と催し

◇朝鮮酒造協會京城支部主催の第一回酒類品評會授賞式は三月三日午後二時から府民館に於て擧行される

天氣豫報(廿四日)

地方	風	天氣
京畿・忠南・忠北	北西乃至北の風	始めは晴後に曇
全南・全北	北西乃至北の風	始めは雨後に曇
慶南・慶北	北西乃至北の風	始めは雨後には曇
平南・平北	北西乃至北の風弱く	晴れたり曇つたり
咸南・江原	北西乃至北の風	始めは雨後には曇
咸北	北西乃至北の風	始めは雨か雪後には曇

京城地方【今晚】曇【明日】晴
仁川地方【今晚】北西の風曇【明日】北西の風晴れたり曇つたり
京城溫度(二十二日)最低零度一(二十三日)午前六時二度三正午三度四

待て!

咸北吉州生れ李貞順(二〇)は廿日吉州郡內紹介業李淵球氏からカッフェーの女給になると百五十圓の前借を受取つて逃走廿二日朝京城清涼里驛で東大門署員に檢擧

飛乘りするな

廿二日午後七時五十分ごろ齊州發釜山行列車が二浪津驛に停車の際二

廿三日朝の天氣概況

低氣壓は北支那と本邦東方洋上にありこの間に挾まれて西比利亞東部から朝鮮、東支那海は高壓の谷となり低氣壓は黑龍江下流及中支東支那海中部にあり一本の不連續線は此等の中心を結んで朝鮮の東岸を南北に走つてゐますこの爲朝鮮の天氣は何處も惡く中江鎭は雪、平壤から京仁方面及南鮮では一帶に雨となりました、又山東省も曇つて揚子江流域は雨となつてゐます、只滿洲と北支那は快晴となりました內地も一般に曇り勝ち八丈島の南方に小低氣壓があつて其の附近の沿岸では所々時雨れて居ます鮮內の氣溫は著しく上昇して何處も零度以上で平年に比べ殆んど八九度の高目を示して居ます

この寒冷こそ呼吸器治療の好機

盲目なる勿れ結核病者よ

少年少女新聞

軍神廣瀬中佐

彈丸と降る砲彈の中に、三度まで部下を尋ねて、とうく旅順港の花と散つた廣瀬中佐のお話は、皆さんが日本人として忘れてならぬものです。沈み行く福井丸の甲板に、杉野兵曹長を尋ねる軍神の雄壯な姿が立派な歴史掛圖となつて出來ました。この掛圖は、學校で皆さんの修身の時間に、なくてはならぬ大切なものです。

皆さんのお家で毎日のんでゐる「わかもと」についてゐる、「掛圖引換券」を、わかもと本舗へ送られた學校へ、この掛圖を無料で差上げます。ですから「引換券」は一枚もむだにせず先生に差上げませう。先生が大變お喜びになります。

結核は治癒し易し

結核菌より恐るべきもの　結核病者を死に導くものは、間違つた療法です

他の病氣で死んだ人の體を、解剖してみても、六割以上は自分でも知らぬ間に、結核に罹つてまた治つた痕跡があります。してみれば結核病者を死に導くのは結核菌ではなくて、間違つた療法だといへます。あなたの療法は果して正しいでせうか？

眞の療法は唯一つ　卽ち全身の榮養を增進し、結核菌を驅倒する樣な抵抗力を養ふ以外にないので、その爲には胃腸を組織から强める特殊微生物藥「錠劑わかもと」の服用が一番有効です。

結核に特効藥なし　正しい療法を行へば結核はすこぶる治り易い病氣です

特効藥なしといふ事は、不治といふ意味ではなく、むしろ特効藥がなくても、正しい療法を行へば、すこぶる治り易い病氣だといふ意味です。殊にこの寒冷期こそ、大氣の淸澄乾燥と、特殊微生物劑「錠劑わかもと」の活用によつて、治療の最好機となります。

錠劑わかもとの中心作用たる　細胞原形質賦活作用は、あなたの體內に旺盛な諸機能の若返り現象を起し病患部に新組織を發生して結核菌を閉塞して終ひます

病弱細胞を賦活更生す

結核菌の被膜を溶解　京都帝國大學で實驗された血液增加作用

結核が治り難い原因の一つは、菌がリポイド質といふ被膜に包まれてゐて、藥が作用し難いからです。併し「錠劑わかもと」には、リパーゼといふ酵素があつて被膜を溶かし、また白血球を增加して、結核菌を殺滅するので速かに病勢を挫いて治癒に向はせます。

白血球を增加して　結核菌を殺す作用が著しい事は、京都帝國大學微生物學敎室で、「錠劑わかもと」と同樣な主成分からなる新藥「わかもと」について行つた、精密な動物實驗の結果認められてをります。

（昭和七年、臨床藥物雜誌第一卷第四號所載）

榮養　消化　溶菌　の綜合効果

血色が悪く瘦せて來る。胃腸が悪く、食物に味がない。全身に倦怠を覺える。直ぐに風邪をひく。少し疲れると肩が凝る。盜汗をかく。午後になると微熱が出る。輕い咳や痰が出る。

あなたがこんな症狀を覺えたら、必ず「錠劑わかもと」をお用ひなさい。目に見えて食慾が進むのが第一歩で、血色がよくなり、微熱や盜汗も去り、次第に健康感が充實して來ますが、これは「錠劑わかもと」の榮養、消化、溶菌の綜合効果が、抗病力を强化し、病勢を挫くからです。

WAKAMOTO

藥價低廉　一日僅か數錢

錠劑三百錠　一圓六十錢・一千錠　五圓
三百錠は大人には廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には五十日量・三歳前後には六十日量に當る。
東京市芝區　わかもと本舗　榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五番

何處へ行く

日本は支那を認識せよ

動く支那は

支那はどう動きつゝあるか、支那はこれまで内政の統一といふ事と、日本を抑へるために欧米列國の力を借りる事、この二つの題目に狂奔して來たのであつた。内を治め、外に對しては強くならうと努力して來たのであつた。結果この一、二年その實績が大いに揚り、支那本部の行政統一が完成した。それを説明する實例としては、昨年の西安事變である。あの事件が數年前に發生したものとすれば

支那は 再び内亂の渦中に投ぜられたに相違ない。主腦者蒋介石があの通りの監禁状態に陥つてゐながら、どこにも反政府の出盛を見なかつたのは、中央政府の行政機關の完成を物語るものであり政府の威勢が支那の隅々にまで行きわたつてゐた故に外ならない。滿洲事變當時の支那は、國際聯盟やアメリカの力を借り日本を抑へやうとした。即ち夷をもつて夷を制する事に大童であつた。ところが最近では支那が列國に泣きつかなくても、向ふの方から押すな押すなの勢ひで支那の尻おしにやつて來ると云ふ情勢になつてゐる。列國の支那支持はまさにその勢ひを倍大するばかりである。支那は放くはつて置けばどうなるかも知れないと云ふ

義侠心 で列國は支那に力を貸さうといふのでは勿論ない。支那には世界第一の、そしてまだ開拓の餘地の充分ある市場がある。この市場をあてに列國は支那に力こぶを入れやうとしてゐるのであり、殊にその急先鋒となつてゐるものはイギリスである。イギリスは今や支那財政の背骨や支那の

産業の 根幹を握つてしまつたといつてもいゝ。長い間植民地政策で鍛へたイギリスの腕は大したものでいち早く支那の市場を擅にしてしまつたとも云へるのである。それに次いでフランス、アメリカ、ドイツ、ベルギー、チェッコなどまで支那の市場を目あてに中央政府の御機嫌とりを懸命にやつてゐるのである。支那の市場はこのやうに欧米列國の手に歸しつゝありこれに比べると

日本の それはまことに微々たるものである。日支貿易は[illegible]上しつゝあると言はれてゐるが支那へ行つてゐる日本の品物のおもなるものは雜貨か、かにかさであつて、こんなものは一度排日の嵐が來ると見るかげもなくボイコットされてしまふ。それにひきかへ、イギリスあたりの品物は續々と出來る鐵道の線路や機械であり、商品の背後が大資本で支へられ、市場を前にして[illegible]を手中に[illegible]せる事に成功し

内政は 中央政府に於て統一され支那は今や國際的にも、國内的にも面目を一新したと云へやう。そしてこのやうに國家としての整備が出來上ると主權者[illegible]の聲が起るのは各國の例に[illegible]ても當然の事で、近頃の支那には蒋介石何者ぞといふ聲がそろそろ湧いて來た。支那は四億六千萬の人民でもつてゐるんだといふ聲が各地でちらほら聞かれるやうになつた。即ち獨裁的リーダー蒋介石であり、蒋介石は支那を今日の状態にまでもつて來た大立者であるが、彼のして來た事は

獨裁的 に武力政略をもつてやつた事なので純然たる民衆の代辯者ではなかつたのである。民衆の聲と、民衆の力を背後にしてやつて來た事ではないのである。そこで、支那の全民衆は今や[illegible]的にかたまり、[illegible]の力で民衆の力で今後の支那を造り上げやうと云ふ機運が漸く盛んになつて來た。この一種の愛國運動の現れとしては、文藝などでも、純文藝と云つたやうな超政治的超國家的なものは駄目になり、愛國精神や救國運動をもりこんだものが流行しつゝある。又一方中堅軍人が團結し

蒋介石 に對立するやうな情勢も生れて來てゐる。數年前の支那の兵隊と云ふものは文字通りなつてゐなかつた。それがドイツやアメリカ邊りからやつて來た軍事顧問の手により、その兵器と共に軍人の素質もすつかり近代的な立派なものになり、一致團結して外の力にぶつからうと云ふ愛國精神がこれに注入されどこへ出しても押しも押されもしない軍人軍隊が出來上つてゐる。上海事變の際の十九路軍の強さがそれを物語つてをり、中央軍の強さは日清、日露戰争時代の支那兵とは雲泥の差があるのである。國内が統一され

軍備が 出來上れば更に支那のみにある傳統精神がさきに作用して益々支那を強大なものにする。支那の傳統精神とは孔孟の教へではなく老莊の思想である、この思想を以て支那人中に生きてをり此思想は實に膨大無邊の事を考へてゐるものなのである。五千年の歴史を持つ支那に此傳統精神が新しく生かし出される時支那は如何なる飛躍を遂げるかはかり知れない。以上のやうな譯で支那を一昔前のそれのやうに對國として今日考へるのは危險千萬な話である。支那は今やチヤンチヤンではないのである、又支那を欧米列國の言ひなりになつてゐる國と見るものの

歐米の 支那は 正しい見方ではない。これまでの支那は 和[illegible]に頼つて生存して來たが、今では向ふが支那の尻にくつついて來るやうになつてゐるし、支那[illegible]の間でも欧米崇拜といふものは日に日に勢力を失ひ、支那はこれまでの[illegible]を失ひ、支那はこれまでの[illegible]いものがない、[illegible]精神に[illegible]り、老莊の思想を[illegible]して生かし出さうとまでしてゐるのである。あくまで東洋の大國支那としての面目に蘇れんとしつゝあるのである。支那は[illegible]いのほり[illegible]にゐる[illegible]、支那は[illegible]日本として[illegible]はこの支那を嚴しく認識しなければならない。そして支那を[illegible]る事も、支那を恐れる事も共にそれは日本を危險に導くものであると思ふ

小金井蘆洲 演　稲田勇 畫
一條平内（87）

左褄（八）

「おやこれは幡隨院の親分、唯今伺ひますれば、今晩はお里の飛んだところをお救ひ下すつたとか、誠にどうも有難う存じます」

尾張屋新兵衛は、平松からお里を連れて来て呉れた長兵衛へ、鄭重に禮をいつて、奥の座敷へ通した。

「いや、新兵衛どん、今夜は花見の奴を五六人連れてね、土手の平松で一服やつてゐたんだ。すると離れでどたんばたんだ、いや騒いたねえ、まア疵物にもされねえで無事に濟んで上々」

「へえ、それでまア飛んだところでございました。何をお隠し申しませう。このお里といふ女をば私の宅で世話をするやうになりましたのは……」

と、新兵衛は八百屋源八の親娘によつて此處へお里一家が引越して来るやうになつたまでの話をした。

「なか／＼感心な女で偉い親孝行、その孝行を見込んで、及ばずながら、私が世話をして居ります」

「ふーむ、それやアこのお里といふ婦人も感心だが、お前さんもまた恐入つたお人だ。第一八百屋源八といふ人が感心だ。是非近付きになつて置きたいね。人は氏より育ちといふが、矢張り素性も正しくなければいけねえ。さういふれつきとした素性の女なれやこそ水野のあの乱暴に出遭つても、びくともしなかつたのだ。成る程……ふむ／＼武士の娘でお里……縁に果した良人が浪人をして江戸にゐるつて、ふーむ」

暫く長兵衛小首を傾けて考へてゐたが、過般平内から話を聞いて飛脚を津和野にたてたお里といふことには気がつかなかつた。

「兎に角、新兵衛どん、お里の親娘といふのにもちよつくら逢つて見たい。夜が更けて迷惑だらうが案内をして呉れ」

「えー……どうぞ逢つてやつて下さいまし、さぞ両親も悦ぶことで」

新兵衛が先に立つて、捨六夫婦の居る離れ座敷へやつて来た。

それまでにお里から、今夜の危難の話がしてあり、長兵衛が命の親の大恩人だといふことも両親は承知してゐた。

捨六は床の上に起上つて厚く禮を述べる。

「いや／＼父さんそのお禮では痛み入る。さ、横になつてゐておくんなせえ。飛んだ者に魅入られて時にとつての災難、然し尾張屋がついてゐれやア安心だ。気を大きく持つてゐなせえよ」

「はい、何から何まで御親切なお言葉、何とお禮の申しやうもございません」

はや、ホロ／＼と感の涙。こゝで石州津和野とたつた一言いへば長兵衛も思ひ出したのだらうが、例の物堅い気性、娘に卑しい勤めをさせて藩主の名前や良人の苗字などを明かしては、平内の恥にもなると思ふから、少しも打明けていはなかつた。

だから長兵衛も、まさかこれが平内の許婚のお里だとは、神ならぬ身の知る筈がない。

今一息といふところまで漕ぎつけながら、互ひにそれが判らないといふのは、所謂数奇な運命に弄ばれてゐる人々である。

「さて新兵衛どん、お前さんの家に居れば安心とは云ふものゝ、誰でも金さへ撒けば奥の奥まで上り込まれる稼業、またあの縄破りの水野に尾け狙はれて、どんな災難を受けまいものでもねえから……かうしなすつたらよからう、わつちの家へ引取ることにしやせう。若え奴が大勢ゐるところへ綺麗な娘つ子が来るのは危ねえと思ふか知らねえが、奥にゐせえすれや男つ気などはありやアしねえ。かた／＼両親も一緒だし、ねえ餘計なところへ出しやばるやうだが、どんなものでげせう」

新兵衛ハタと手をうつて、

「親分、それやア願つてもない幸ひでございます。水野に居所を知られてはもう仕方がありません。」

京城日報
十六頁
發行所　合資會社　京城日報社

社説 彌陀教の佛教歸屬

忠淸南道大德郡鎭岑面秋[illegible]に本山を構へ全鮮十三道に信徒を有する彌陀教は、信徒五千を擧げて京都大谷派東本願寺に歸屬願を提出中のところ、東本願寺當局においては、斯の前例なき宗團の歸屬願を重視し、愼重議を練ると共に代表者を朝鮮に特派して實情を調査せしめ、その報告に基づきて更に協議し、その結果二月十九日の最高幹部會において之を受理することに決定した。これによつて從來類似宗教の一として存在して來た彌陀教は既成宗教に歸屬し、正式に佛教として宗教法に準じて布教傳道に當ることゝなつた。そのため彌陀教主李象龍師以下幹部信侶は、三月十六日京都に出張し、本山において正式に得度式に列し佛門に歸依することになつた。斯の如きは朝鮮としても日本佛教としても前例なきことで、佛教史上特記さるべき事である。

×

彌陀教々主李象龍師は、慶北慶州の産で六歳にして佛門に入り、六十餘年にわたつて金剛山、智異山等の諸靈山において佛道を修業し、大悟解脱の後も全鮮足跡到らざる處なきまで各地を行脚した。その後儒佛仙三教綜合の宗教を開教、水雲教と稱し本山を前記秋洞面秋木里に築いたのであるが、そのところあり、佛教轉向の氣運が動いて來たが、一昨年遂に水雲教の名を抹消し、彌陀教と改め、佛教一本に歸し本山も從來の兜率天を休め、阿彌陀佛、觀世音菩薩、勢至菩薩の三佛像を安置するに至つた。そして昨年に至り全山の幹部信徒の佛教轉向の氣運いよいよ動き、教主李象龍師の名において東本願寺に歸屬願を提出するに至つたものである。元々佛教によつて解脱した教主の佛教歸屬は當然であり、何人もその信仰に疑義を挾むところはない。

×

朝鮮における類似宗教の發展普及は全く驚異的であつて、半島の信仰は從來の巫覡神道の外は支那傳來の既成宗教によつて占められてゐたが、それすら數百年來地に潜み、信仰の對象を失つた結果は類似宗教の發達となり、それが政治的言動を私かにして大衆を捉へ時々問題を起して今日に到つてゐる。これらの類似宗教は殆ど例外なく政治的言動を私かにするため、當局の監督も從つて嚴重ならざるを得ないといふ有樣である。しかし宗教は飽く迄政治の上に超越して、衆生濟度を眼目とするものであることの本義に反省したる水雲教主李象龍師は、佛教一本に歸することの本然の面目であり、衆生濟度の本義を徹底するためには宗教法に依つて正式に佛教傳道すべきであることを悟つて、東本願寺に歸屬したといつてゐる。此の一事は半島の類似宗教界に重大なる一石を投じたものであつて、類似宗教としても、監督當局としても、深くこの機會に反省するところあり、宗教本來の使命遂行の機運釀成に努むべきである。

問題の漁業改善資金 僅に二割程度削減
緊急事業は原案通り遂行
豫算編成替も影響なし

重油免税廢止に伴ふ漁業改善交付問題についてはかねて總督府に朝鮮水產會に於てこれが[illegible]を作製し(一)大型機[illegible]ディーゼル化(二)小型發動機關の[illegible](三)輕油機關の重油機關化[illegible]機關士養成(五)漁船の改良[illegible]燃料油貯藏設備の充實(八)指導[illegible]設費其他を決定し着々準備中[illegible]たが、計らずも政局の異變に[illegible]し豫算編成替を餘儀なくされ[illegible]過般來一切の事業計畫を中止[illegible]の成行を注視中の處、大體[illegible]外地豫算も內定し、その[illegible]決定すると共に重油免税廢止[illegible]る交付金にはさして影響な[illegible]が判明し再び前記の各事業を遂行すべく計畫を進めつゝある。而して右豫算編成替の結果としてその代案たる水產廳に漁業振興施設費は約二割方の削減を見たる模樣であり、從つて年額五十二萬餘圓の最初の計上額に比して約十萬圓を減じ總計四十萬圓內外に內定したものであるが、最初の計畫された各振興案の內には燃料油貯藏設備の充實又は製氷冷藏設備の普及等の直接緊急を要せざるものも含まれてゐる關係から、これ等のものを削減する一方、大型燒玉機關のディーゼル化及び小型發動機關の改良機關士養成等の懸案には何等の變更をも加へずして原案のまゝ遂行することになるものと見られてゐる

東拓下期決算 四分配据置

東拓十一年下期(三十六期)業績は鮮內に於ける一般農作の減收に依る小作料收納の減少があつたが其他業務の全面的好轉により業務收益として二百三十八萬八千九百九十千圓をあげ、外貨爲替關係損失百四十萬五千四百六圓を補塡し差引純益九十萬三千五百八十四圓となつた前期の九分余の收益率に對し當期は一割一割三分二厘の收益率へと向上してゐる、第三十六期の利益金處分案の內容次の通り(單位圓)

當期純益九〇三、五八三▲前期繰越一、二六一、一九五▲合計 益金二、一六五、五三五 此の處分 缺損補塡積立七三、〇〇〇▲配當平均積立一九、〇〇〇▲役員賞與六〇、〇〇〇▲配當(四分)七〇〇、〇〇〇▲後期繰越一三一三、五三五

朝鮮無煙決算

朝鮮無煙炭株式會社では來る二十七日午前十時より京城本社に於て第二十期株主總會を開催するが附議事項利益金處分案次の通り

第二十期營業報告、決算書類承認の件▲利益金處分案(九分据置)▲當會役全員任期滿了に付改選の件 利益金處分案次の通り

當期純益四六〇、〇一八▲前期繰越一二八、九四〇▲合計五八八、九五八▲之が處分▲法定積立二四、〇〇〇▲別途積立四〇、〇〇〇▲從業員退職手當二〇、〇〇〇▲株主配當三三七、五〇〇▲役員賞與二八、〇〇〇▲後期繰越一二九、四五八

北部無煙炭の開發は劣質炭過剩に拍車
今後の消化如何が注目さる

朝鮮の無煙炭は滿浦線の敷設以來平南北部の所謂北部炭の開發の結果につき瓦斯、鎭南浦、寶泉各無煙礦區が稼行されるに至つたが北部炭の品質は悪く大量生產の結果價格の低落を來したがこれは鮮內無煙炭の今後に重大な關係あるため注目されてゐる

即ちこのほど無煙炭會社組合總會の結果從來の無煙炭の格付甲乙、丙、丁としてゐたものを變更し、新に丁に相當するものを北部炭として區分することに決定、價格も甲乙丙をトン當り二十五錢上げとしたに對し北部炭のみは二十五錢引下げとした

この格付變更は北部炭によつて朝鮮無煙炭全體の聲價を傷づけることを惧れたためで且北部炭のみの價格を引下げたのは同地方及平北方面にかけて未開發の無煙礦區が所在するだけに注目されてゐる

貿協理事會 朝鮮貿易協會では三月一日午前十一時理事會を開き來年度事業計畫並に豫算につき協議する

水產技手を二十九名配置

別項の如く漁業改善施設費五十一萬圓を結城財政の節減に遭ひ、約十萬圓を削除されて四十一萬圓となつたがその發展の振當について支出することとなつてあるため差當り當面は事業の緩急を區別して支出することとなつてゐる、なほ本府側ではこれの大なる支障は蒙らないものと見られてゐる、なほ本府側ではこれによつて忠北を除く十二道に產業技手二十九名を配置して水產事務に當らせることに決定したがこれは半島水產界最初の試みとして各方面から注目されてゐる

鮮銀券發行高 自十四日至廿日

▲銀行券總發行平均高 一七五、六八五、九一五
內 制限外發行高 五、一九三、八五六
正貨準備發行平均高 一二〇、五三九、九六三
保證準備發行平均高 五五、一四五、九七二
▲週末銀行券發行高 一七七、〇六一、〇[illegible]

慶南東萊館 蠶業出張所擴充

總督府農林局では明年度慶南東萊館の蠶業出張所を二倍に擴充する事になつた、右は明年度から內地の原蠶種管理法實施に依つて原蠶種の移入を許可制にしたため原蠶種の不足を來たすことに依るものである

今春を期して 鮮滿工業大會開催
滿洲側から贊同要求

社團法人滿洲工業會では今春を期して新京に於て鮮滿工業者大會を開催したき意圖を有し過日朝鮮工業協會宛にこれが贊同を求めると共に來る三月三、四日頃前記滿洲工業協會の野添常任幹事が來鮮し種々打合を行ふ由であるが、右に關し朝鮮工業協會でも前項の如く來る二十六日理事會を開きこれが善後處置を決定することになつてゐる、近時鮮滿經濟の一如を叫ぶ聲漸く、各種施設が具體化されつゝある際殊に工業方面に於ては將來鮮滿相携へて各種の問題を解決すべき必要が多々あることとて、折角滿洲側のこの要求を容れて大いに工業的提携を實現したきものと待期してる

火保、生保の官民協議會開催
公債消化問題を續つて

【東京電話】商工當局は保險業界をして最近の低金利趨勢に適應せしめると同時に國債消化促進の建前から公債保有高增加の具體策を進めつゝあるが、最近右と關聯し商工當局內に左の如き意見が擡頭し注目されてゐる

即ち現在の公債所有從通政策にせよ、料金の實質的引上問題にせよ、商工當局が命令的に之をリードするよりも生保業者及び火保業者と膝つき合せて懇談しこの懇談を通じて持ちつ持たれつの關係において商工當局の意向を徹底すべきである、その意味から議會後五月ごろに生保および火保それぞれ官民協議會を設置し、この官民協議會を通じて公債保有、保險料金問題を圓滑な形で解決すべきであるとの意見でこの意向は商工事務當局內において現在相當有力に主張されてゐるので、恐らく五、六月ごろには火保、生保それぞれの官民協議會が設置されることとなるのではないかと見られるに至つた

鮮牛移出減少

一月中に於ける移出牛頭數は七千百六十九頭で前年同期の七千六百十七頭に比し四百四十八頭の減少これは最近に於ける牛價の昂騰によるもので牛價は昨年同期の一頭六十八圓七十錢であつたものが本年は七十五圓から八十圓を示してゐる尚ほ鮮內五移出牛檢査所別の移出高を前年と比較すれば左の通りである

	本年	前年
仁川	六七三	九〇九
釜山	四、八五八	四、八四八
鎭南浦	四八〇	六三七
元山	五八六	四四二
城津	五七二	七八二
計	七、一六九	七、六一七

鮮滿投資が首位
東拓の地域別現況

東拓の貸出狀況を十一年初について地域別に見ると次の通りで朝鮮滿洲が依然首位を占め前年上期末に比較してその增加率も朝鮮の一割二分增となり北支への投資は未だ殆ど云ふに足らぬ狀況である即ち

▲朝鮮關係——本年初の貸付高は合計七千二百七十六萬五千圓で前年に比し八百七十萬九千圓の激增でありこれは事業投資が過半を占めてゐる

▲滿洲關係——既往貸出の回收期に入つてゐるが、工業及農業資金貸出で前期末比四百四十二萬圓を增加し年初貸付額は二千三百七十一萬七千圓に達してゐる

▲北支關係——有望なもの相ついでゐるが貸付金は年初二百八十萬四千圓で前期末比八萬九千圓の增に過ぎぬ

▲南洋——年初貸付額一千二百七十九萬二千圓にして前期末に比し二十六萬八千圓を增加しその內容は〇子、ゴム、麻の栽培資金である

米粟輸移出入

農林局發表——一月中の米及粟輸移出入高は米輸出九百七十三石、移出十三萬六千八百七十六石、輸入二石、移入二千百十六石で前年同期に比し輸出二十五石、移入五萬九千百七十八石の減で移入は千六百五萬の增、粟輸入は四萬五千七百七十四石で前年同期に比し一萬八千七百五十六石の增となつてゐる、尚ほ十一月以降累計は左の通り(單位石)

	本年	前年
米輸移出高	三、一七九、四四四	三、九四二、〇〇五
米輸移入高	六七、三三四	一七、二五一
粟輸移入高	二五九、〇五八	三五六、三三三

半島教育界に金字塔を築く人々 ⑥
輝しき紀元節に表彰の光榮

江原道春川學校組合管理者 久武常次氏 金杯壹組

明治三十八年渡鮮して京城に居を構へ明治四十二年以來春川に於て商業に從事し大正四年學校組合議員に當選大正六年推されて管理者となり大正八年職を辭したるも昭和二年衆望を負ひて再び任に就き以て今日に至る資性溫厚篤實にして勤儉力行よく產を治め幾多の公職を兼ねて地方開發に貢獻せり就中教育に關しては克く官の方針を體し教育機關の擴充に努め或は私財を投じて設備の充實を期する等常に獻身的努力を拂へり而してその業績は啻に小學校教育のみならず高等女學校を設立して內鮮共學の先驅を爲し實習地を購入して職業教育に備へ學校林を植樹して愛林思想の涵養に資し基本財產を造成して組合財政の基礎を確立し教員舍宅を建築して生活の安定を圖る等銳意教育の進展地方教化に寄與貢獻する所多く其の功績寔に顯著なり

慶尚南道三千浦公立普通學校學務委員 張鷹相氏 金杯壹組

思想堅實にして資性剛直果斷、既に時代の趨向を達觀し日韓の修交未だ定まらざる明治三十五年早くも半島の前途は日韓の親善に在りとし幾多の危險を排し誠意に日語學校を創設し後私立三千浦普通學校を創設して自ら其の校長となり子弟の教養に努む之即ち三千浦公立普通學校の前身にして爾來三十有餘年終始同校の發展向上に幾多の私財を投じ身を挺して地方の指導誘掖に盡瘁し官民の教育內鮮融和に努むる等學德兼備衆望を聚める篤行の士にして衆望を聚めて幾多の公職を兼ね地方改良教育教化に貢獻する所多く其の功績寔に顯著なり

農業を除けば各部門は好調
(東拓總裁)安川總裁演述

東拓總會は廿三日東京で開催したが同席上に於ける安川總裁の演述は次の通り

(前略)當期間中に於ける當社の業務の狀況に付申述ぶれば先づ金融方面に於ては朝鮮は災害があつたに拘らず土地の賣買取引頗る頻繁で加ふるに工場の新設擴張、諸事業の勃興、市街地の發展等著しきものがあり當社に於ても此等方面の資金の供給に努め更に米穀資金の貸出の增加があつた爲め既往貸付金の回收順調なりしにも關せず期末に比して五百三十萬餘圓の增加を見ることとなつた、又滿洲に於ては漸次治安は維持せられ諸制度は整備せられ加ふるに農作物の增收と貿易の好轉とに惠まれ經濟界は全面的に好轉致して當社貸付金は既往貸金の順調なる回收を見一方市街地經營資金を首め工業資金農事經營資金の需要があり前期末に比し四百四十二萬餘圓の增加を示し其他北支部に於ては建築資金南洋に於ては椰子、護謨及纖維栽培資金の貸出により四十六萬圓の增加を來し結局貸付金總額に於て前期末に比し一千二十八萬餘圓の增加を見た

◇……◇

次に事業方面に付ては當社收入の大宗たる農業に於ては既に御承知の如く當社は昭和七年に五十萬石を目標として增產五ヶ年計畫を樹立し以來同年計畫以上の好成績を收めた、十一年は丁度右計畫の最終年に當る爲是非有終の美を擧げ度いと存じ一段と緊張努力致したが遺憾にも植付時期に於て中鮮、西鮮地方の大旱魃に依り植付が頗る困難に參らず七月以降は反對に降雨多過に過ぎられ更に八月中旬には南鮮中鮮地方に風水害があつたのみならず、九月に入つても不順な天候が續き加ふるに全鮮的に病蟲害が發生した樣な譯で植付時期より災害に次ぐに災害となつた結果當社小作料は約十萬石と云ふ巨額の被害を蒙り結局收穫四十萬一千餘石の收納となつた、之に反し內地は豐作であつた爲一時は米價の低落を來したが幸ひ前期より持越農產物の大部分は手早く處分を了して前年同期より約七分[illegible]高(平均賣却石十五圓七十二錢)で賣却することを得た、尙一言附け加へ度いことは朝鮮に於ける昭和九年四月の農地令なる法令の施行である、同令は地主對小作人の關係を規定するものであるが當社としては努めて農村の繁榮を念とし地主小作人の共存共榮を心懸けて居るが之が爲には農產物收穫量の增大を最も手近な方法と考へ前に述べた增產五ヶ年計畫に引續き今後一層土地改良上の諸施設の完備、農事改良上の指導誘掖に力を致して今後一層の增收を計り當社も小作人も共々其の利益を享受し度と存じ目下研究計畫中である

◇……◇

又緬羊事業、鑛業等に於ては我が國の原料資源培養の必要を痛感する際である爲極力增產を期して居る、即ち鑛業に付ては豫期以上の收穫を擧げることが出來緬羊に付ては當初計畫の通り本十二年も滿洲より約二千五百頭を輸入する豫定で着々準備を進めて居る

◇……◇

關係諸會社の業績は漸次好轉致して增配及拂込金增加に依り前年同期より約十五萬圓の配當增加を見たのである、而して今期新に株を引受けたものは朝鮮電力會社增資株十五萬株、富寧水力會社株二十萬株、南洋拓殖會社一萬株、滿鮮拓殖會社五千株で尙ほ從來の持株に對する新規拂込金を併せ九百二十四萬餘圓の增加となつた

次に當社が目下企畫中に係る事業の主なるもの一、二に就き御報告申上度いと思ふ其の一は無水酒精の製造であるが液體燃料國策は一般に痛感せらるる故當社は既にショウラー、ビアーダ法無水酒精製造特許權の買收を了したが別個の會社をして經營に當らしむるため目下之が設立を準備中である、次は天津紡績公司設立であるが當社は從來天津に於て裕大紡績工場を受託經營中で一は經營上の便宜より又一つには北支に對する我邦の經濟的發展に資せん爲昨年七月銀一百五十二萬餘圓を以て右工場に隣接する裕城紡績の工場設備一切を買收し之が經營機關として過日株式會社天津紡績公司の設立を見るに至つたのである

◇……◇

次に東拓證券の發行に關して一言すれば前述の如く證券界は期初に於ては繁化を極めたが九月增稅案の發表以來全く閉鎖の狀態となつたのであるが、其間當社は七月に一千五百萬圓更に十月に於て一千萬圓の新規社債を募集し何れも利率四分一厘にて發行する事を得たのである次に米貨債の利拂及元金償還の狀況に就て相當の概要を申上ぐれば對米爲替は大體二十九弗前後に終始致して居り當社の送金レートは平均二十九弗十仙(前期より二十二仙高)となり爲替差損金百五十七萬圓を算したが一方米價の額面百弗のものが平均七十八弗八十五仙(前期より四弗二十仙安)となつた爲此償還差益十六萬圓を差引き當期の米價關係損失は百四十五萬圓となり之を前期に比較すれば八萬圓の損失減少となつたのである以上申述べました如く一般經濟界好調の影響を受け各種事業共一段と進展を示したが一面朝鮮內の農作不良に依り當社小作料收納は多額の減少を餘儀なくせられた結果業務收益二百三十萬餘圓(對拂込資本金利益率一割三分二厘)を擧げ前述の米價の元利支拂に因る爲替關係損失百四十萬餘圓を補塡し差引當期純益金として九十萬餘圓(對拂込資本金利益率五分一厘)を收め得た次第である【寫眞は安川總裁】

夕刊後の市況

◇……大阪短期後場

	引	高	安
大新	九九、三	九九、八	九九、〇
鐘新	二四一、四	二四一、四	二四〇、四
日產	八六、〇	八八、二	八七、三
新東	一六二、七	一六二、七	一六一、九
日蠶	一三二、七	一三三、八	一三二、九

◇……朝取短期後場

	引	高	安
日レ	九六、三	九六、四	九六、〇
淺一	二四、一	二四、三	二四、一
帝人	一三三、八	一三三、八	一三三、四
同新	九六、九	九六、九	九六、〇
鋼管	一八三、三	一八三、三	一七二、九
日蠶	一三二、八	一三三、九	一三二、六
朝取	—	九二、〇	九二、〇
朝新	—	三六、八	三六、六
鐘新	二四一、一	二四一、一	二四〇、八
新東	一六二、六	一六三、六	一六二、〇
大新	九九、三	九九、八	九九、三
日產	八七、五	八八、一	八七、五
同新	—	三八、五	三八、一
朝石	—	四四、九	四四、九

大阪人絹現物

	百二十番	百五十番
帝人	八二、〇〇	七九、〇〇
旭	七八、〇〇	七六、〇〇
東洋	八八、〇〇	七八、〇〇
昭和	八八、〇〇	七八、〇〇

◇……橫濱生絲後場引 當 八八五、〇 先 八四五、〇

◇……福井人絹後場引 當 七九、四〇 先 七八、八〇

實物後場

大同產業一二圓五第二ディゼル二〇圓八東拓パルプ二五圓丁金融鐵業新二三圓八製鍊二五圓丁大島製鋼三八圓五東亞土木一五圓三大同電力新一九圓九エタベイ新一九圓八鹽田機械二七圓二鹽水新三〇圓四日曹パルプ二二圓三鞍山鋼材四三圓丁

標語募集
ネオスA
是れぞ新時代の強壯劑
精力減退 虚弱體質
動脈硬化 血壓亢進
結核疾患 糖尿病
潜伏及遺傳黴毒
沃度含有量昆布の千五百倍
各一粒は幅五寸長さ五尺の昆布に相當す
絶對健康
一回一粒
一日三粒
懸賞總額壹千圓
標語考案上の參考資料
沃度製劑の飛躍的革新
ネオス・エーは最新沃度科學の飛躍的所産たる活性有機沃度であつて、在來の各種沃度劑のやうに効力微弱且つ副作用を有するものではない。其の著大なる沃度含有量は昆布の千五百倍に及び、各一粒は幅五寸、長さ五尺の昆布に相當する。
活力と精力の源泉！
ネオス・エーは全身ホルモンの作用を活潑にし、新陳代謝の機能を旺盛にする。従つて生命神經系に支配される重要臓器の老衰退化を防止すると共に、これが活動力をたかめ、全細胞を新生賦活して常に肉體及精神の活力を増進し、精力を充實せしめるのである。
血壓の安定者である
ネオス・エーは硬化せる組織に彈力を與へ、血管壁の硬化を防止して、血壓亢進の先驅たる動脈硬化を治療し、血液のねばりを和げ、血行障害を去り、血液の循環を圓滑にして高血壓を下降させ且つ安定ならしめる。かくて恐るべき腦溢血も未然に防止されるのである。
老衰を呼び返へす！
老衰、早老は、老廢物の蓄積、新陳代謝の衰退、組織の硬變等に起因する。沃度がこれ等の害因を除去するに有効適切なるは醫界の齊しく確認する處である。ネオス・エーは全身細胞を若返へらせ、老衰を防止する。代謝機能の衰退に基づく糖尿病、肥胖症に有効なる所以である。
病毒の排除者である
ネオス・エーは毒素の中和、殺菌、排除の作用を有する。故に結核疾患にありては直接病原に作用し、菌と結合(殺菌)し、その毒素を中和排除して病原を苅除するのである。これネオス・エーがその榮養的効果と相俟つて結核諸疾患に對する治癒率の優秀なる所以である。
血液の淨化者である
サルバルサンは黴毒菌の殺菌作用があるだけで菌の死殼や毒素に對しては何等の作用をも有してゐない。ネオス・エーの沃度こそ殘された死殼や毒素を體外に排出し、血液を淨化して、潜伏せる黴毒を體内より一掃し、その禍根を除去する最後の作用を有するのである。
發育の促進者である
兒童の體質虚弱、發育不全の原因は、潜伏せる病禍、諸機能の障害によるものである。ネオス・エーはこれ等の諸害因を除去し、新陳代謝の機能を旺盛にして體質を強化し、發育を促進する。沃度が小兒の發育に缺くべからざる要素であることは最新學説の明らかに立證する處である。
微量の服用にて足る
ネオス・エーは、沃度含有量實に昆布の千五百倍の大量及び豊富なるヴイタミンA・Dを保有する。而も消化吸收最も良好、副作用絶無、上記の如き作用を十分に發揮し、一劑にして治療強壯榮養の三大効果を有するものである。故に用量も徒らに大量を要せず健康増進に一日一粒、疾病治療に一日三粒の微量にて足りる。
參考文献進呈
希望者には新聞名明記、ハガキで御申込次第參考文献を無代で進呈いたします。
藥價
小瓶 一圓八十五錢
一〇〇粒 四圓三十錢
二〇〇粒 八圓
五〇〇粒 十八圓
一〇〇〇粒 三十四圓
幼兒用 ネオス・ビー
小瓶 一圓二十五錢
一〇〇粒 二圓八十錢
二〇〇粒 五圓
全國藥店及各百貨店にあり
東京神田神保町 アルス藥品部
振替東京七一二三 電話九段(三三)七七一九・六五九
懸賞募集規定
標語の目的 ネオス・エーは適應範圍が廣く、奏効的確なる最新の強壯劑であることを強調せるもの
賞金
一等 金百圓 一名
二等 金五拾圓宛 二名
三等 金貳拾圓宛 五名
等外佳作 高級本舗謹製 マイネ(定價五十錢)一個宛 千五百名
用紙 官製ハガキ 一枚一句限
必ず本廣告掲載の新聞名を明記すること
宛名 アルス藥品部 標語懸賞係
締切 三月卅一日
發表 五月上旬
本廣告掲載の新聞に發表す。但し等外佳作は賞品の發送によつて發表にかへる。

注射で身を支へ 老母、感激に咽ぶ

おゝ四十年目對面の姿よ

"おつかさん 善一です"

肉親の呼ぶ魂の聲に 波濤萬里の太平洋を越え、萬斛の思ひを抱い

て今齢正に物語の主人公木村善一氏（五三）は瞼の母の乳房を求め三十三日念願叶つて目出度く三十八年ぶりに、夢に描き續けた慈母の懐に飛びこみ悦びの涙の對面が行はれた、京城府旭町一ノ一三〇府議加納一米氏の母堂木村ケイ刀自（八〇）は、十五歳で移民群に投じ渡米した我が子善一（五三）の身空が案じられ、自分も寄る年波の淋しさからみたが、一念神に通じたか、瞼の我が子はまるで神話の物語りのやうにヒョッコリと、今は老境で床に臥してゐる母の膝下に卅八年ぶりで歸つて來た

ケイ刀自はこの嬉しい日を待つためにカンフル注射二本を受け『我が子の成長した姿に飛いて倒れぬやう……』と踊り心のいゝ数間先まで不自由な身體を伸び出して、艶のいゝ顔に一杯の笑顔を湛へて待ち侘びてゐる、二十三日午後一時三十五分着急々あかつき〻は孝行息子木村善一氏を乗せて京城驛に辷りこんだ矢のやうな思ひを抱き出迎への人垣を抜けて旭町の母の許へ卅八年ぶりの顔を持ちこんだ

玄關に飛びこむや靴をぬぐのもどかしく〻お母さん、お母さん善一です、善一はいま歸つて來ましたぞ……〻

と南方アメリカで鍛へた手をグッとさしのべて痩せたケイ刀自の體を抱くと、ケイ刀自はもう何も言へないか萬面涙に溺れて〻おゝ善一か……〻

と確か一語、あとはマジ〳〵と歳入した善一氏の姿を見上げ見下ろして、しばらくは二人とも涙の中に魂と魂の觸れあふ無言の會話に家族の人も、みな悦びの涙だ

やがて安堵の昂奮を押へたケイ刀自は我が子の成長した姿——丸々と肥えた巨體に横縞のワイシャツ、キリッと結んだボヘミアンのネキタイ、刻み

こんだ眉根はカリフオルニアの太陽と土に鍛へた男丈夫だ——に見惚れてオロオロこぼれた涙が

善一氏は悦びにふるへて語る

卅八年ぶりに日本の姿を見、母に會へてこれほど嬉しいことはありません

陸軍記念日の催し

警務局長の一行を 待ち伏せた賊

鮮内潜入の企み判明

三橋警務局長一行の近くに現れた匪賊その後の情報につき二十三日平北知事から總督府に報告されたがこれによると賊は

王鳳閣の外

三年目に判明

謎の公金一萬五千圓

巨匠に醉ふ エルマンの夕

路線の不安 一掃に努む

全鮮で三百箇所突破

秩父宮同妃兩殿下 御歡送の御宴

いと和やかに 御盛大に御催

宮中豐明殿に御歡談

弗と磅と法

都京城の花形は 碧い眼のお客さん

春のニッポンはサクラに明けてサクラに暮れる……だが、櫻が咲かうと咲くまいと、弗や法や磅のお客さん達がサークルをつくつて押寄せると春のベールが封切られる

青い眼の「エトランゼ」達には何でも珍しく見えるのであつ

陽春サクラのパツト咲いた頃迄にオー・ワンダフルの朝鮮を訪れる觀光團は二千名以上にも上る

アリガト、サヨナラ、來ん春は可愛い娘さんやお孫さんをお待もします（寫眞は三越で）

客車急停車 十一名負傷

昨夜京城驛構内で

米船沈没

加害發動船は逃ぐ

惡馬車挽二人

彰義門上の洪さん命助かる

おわび

盡きぬ美談 國防獻金

話題

編物は—婦人倶樂部

けふの天氣 晴れ